

## 【主な質疑応答の要旨】

株式会社 Ubicom ホールディングス

2025 年 3 月期 第 1 四半期決算オンライン説明会

(2024 年 8 月 14 日開催)

SBI 証券ウェブサイトで開催いたしました本説明会の講演部分は、下記リンクよりオンデマンド動画にてご覧いただけます。

動画リンク：[2025 年 3 月期第 1 四半期決算オンライン説明会](#)

※本動画の公開期間は、公開日より約 3 カ月を予定しております。

### ■ AI 人材と AI 案件は増加していますか。

増加しております。フィリピントップ大学の成績優秀者の新規採用を含め、先端人材の育成強化を通じた AI 関連ビジネスの拡大に向けて取り組んでおりますので、今後、具体的な取り組みについても発表していきたいと考えております。

### ■ マイティシリーズのユーザー数は大幅に増加していますが、売上げが大きく伸びない要因は何ですか？

マイティシリーズの契約医療機関数は順調に増えていますが、初回 15 ヶ月分のライセンスのうち、月々に計上可能な金額は分割された金額となるので、緩やかな増加となります。ご安心下さい。

### ■ テクノロジーコンサルティング事業について、売上高の好調は 2Q 以降も継続する見通しでしょうか。

継続する見込みです。既に下期を見据えた引き合いも多数いただいております、需要の拡大を見込んでおります。引き続き、計画達成に向け、着実に取り組んでまいります。

### ■ 今後、業務提携において企業を選定する上で考慮されている国や事業など考えがあれば教えてください。

国内外問わず、コアコンピタンスを有する企業との戦略的提携や M&A による、掛け算の経営を追求しておりますので、グループ全体へのシナジーを慎重に見極めて進めてまいります。

■ **株主還元についてのお考えをお聞かせください。**

株主還元につきまして、事業の成長性と収益性の一層の向上を目指し、業績の成長と戦略的投資のバランスを取りながら、将来的には配当性向 30%以上に向けて株主還元政策の充実化を図ってまいります。

■ **予想業績のバランスについて、考え方を教えてください。四半期ごとの偏重はありますか。**

両事業とも下期偏重となっております。そのため、今期 1Q は当社としては想定より上振れています。メディカル事業においては、ストック型であり、積みあがっていき、下期に行くほど上振れるモデルとなっている。テクノロジーコンサルティング事業につきましても、新規顧客が下期にかけて積みあがっていく傾向が強いため、売上・営業利益ともに、 $Q1 < Q2 < Q3 < Q4$  という形になる傾向にあります。

■ **初めて Ubicom ホールディングスという会社を初めて知りました。オフショア開発という、インド、ベトナムをイメージするのですが、なぜフィリピンでオフショア開発を開始しようと思ったのですか？**

フィリピンの若年層中心の人口分布と人口増加、親日的で日本語の習得に前向きであること、そしてソフトウェア開発における英語力の優位性が、日本における人材不足等の社会課題を解決すると考えております。

■ **Mighty シリーズのユーザーシェアは、病院で 46%、診療所で 17%になりましたが、そろそろ頭打ちですか、まだまだ伸びそうですか？**

医師の働き方改革法や診療報酬改定、療 DX 令和ビジョン 2030 等の外部環境を追い風とし、また、慢性的な医療人材不足と人件費の高騰などの要因もあり、今後も順調にユーザーの増加を見込んでおります。

■ **株主優待については検討されていますか？**

現状は検討しておりませんが、株価向上や配当性向等でカバーしてまいりたいと考えております。

以上